参考様式B5(自己評価等関係)

公表　放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ミューズポコ伊勢			
○保護者評価実施期間	2026年　1月　13日	～	2026年　2月　3日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2026年　1月　13日	～	2026年　2月　3日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　2月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本格的な楽器を使ったり、音楽の活動を通したりして、子ども自身が自由に表現し、コミュニケーション力を育むことができる。	・一緒に子どもが表現したいことをできるように探っていく。 ・村井楽器のレッスン室をお借りして、ピアノやエレクトーン、ドラムなどの楽器に自由に触れる機会を作っている。	・さまざまな音楽家とセッションする場を広げ、音楽を通したコミュニケーションを図るように努めていく。
2	児発と放デイの交流イベントや『ライブスペース勢の！』に参加して交流することができる。	・各々の目標を設定し、人前でも力を発揮できるように支援している。 ・さまざまなパフォーマンスに触れられるようにする。	・職員自身も子どもと一緒にミュージシャンシップを発揮できるようにしていく。
3	個別療育・集団療育を選ぶことができる。	・子どもの状況に応じて個別・集団、もしくは両方を選べるようにしている。	・療育時間枠の増設や、時間帯の変更など利用しやすいように適宜変更していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	気軽に相談したり、相談日の設定ができることを周知されていない。	療育後に話せる時間が少ない、また他の保護者がいて話すのが難しい。	療育後に気軽に相談できることや、改めて相談日を設定できることを周知していく。
2	音楽が苦手だったり、興味がない子どもに利用してもらいにくい。	正式名称から「音楽特化型」を外しているが、基本的には音楽活動が入っているため。	・さまざまな活動を展開する中で、音楽が自然に感じられるよう、療育を進めていく。 ・音楽活動以外にもさまざまな活動を展開していくことを周知していく。
3			